

子どもも大人も楽しめる
世界各国の本が大集合！

世界の 子どもの 本展



『IBBY Honour List 2022』(IBBY発行)

開催期間

2024.6.15 土



▶▶▶ 6.25 火 (月曜休館)

会場

盛岡市立図書館2階 スワンホール

展示時間

平日 9:00-18:00

(最終日の6月25日は16:00まで)

土・日 9:00-17:00

2022年、国際アンデルセン賞
受賞者の作品と、同年のIBBY
オナーリストに選ばれた世界の
優れた児童書を、約50の国と
地域から200冊以上展示します。



協力

JBBY

入場無料

申込不要

主催 盛岡市立図書館・盛岡児童文学研究会



世界の子どもの本展 開催記念トークショー

世界の子どもの本展開催を記念して、
IBBY名誉会員である末盛千枝子氏の
トークショーを開催します。

日時:6月15日(土)

11時～ 30分程度

定員:当日先着30名

(当日10時より整理券を2階エントランスホールにてお配りします)

会場:2階 こどもライブラリー



末盛千枝子氏プロフィール

1941年東京生まれ。彫刻家舟越保武の長女。彫刻家舟越桂と舟越直木の姉。4歳から10歳まで父舟越保武の郷里・盛岡で過ごす。慶応義塾大学卒業後、絵本の出版社に勤務。1986年『あさ One morning』でポローニャ国際児童図書展グランプリを受賞、ニューヨーク・タイムズ年間最優秀絵本にも選ばれた。1988年、すえもりブックスを立ち上げ、独立。まど・みちおの詩を美智子さまが選・英訳された『どうぶつたち THE ANIMALS』やご講演をまとめた『橋をかける 子供時代の読書の思い出』など、話題作を次々に出版。2002年から2006年まで国際児童図書評議会 (IBBY) の国際理事をつとめ、2014年には名誉会員に選ばれる。2010年、岩手県八幡平市に移住。2011年から10年間、「3.11 絵本プロジェクトいわて」の代表を務めた。

IBBY

IBBY (International Board on Books for Young People=国際児童図書評議会) は、1953年にスイスのチューリッヒで設立されました。IBBYは、子どもと子どもの本に関わるすべてのひとをつなぐ世界的ネットワークとして、本部をスイスのバーゼルに置いて活動しています。現在、80以上の国と地域が加盟しています。

JBBY

JBBY (Japanese Board on Books for Young People /一般社団法人 日本国際児童図書評議会) は、IBBYの「子どもの本を通して国際理解を」という理念に共鳴して1974年に設立され、2024年現在、50周年を迎えます。IBBYの日本支部としてのみならず、日本と海外の子どもたちを本で結ぶさまざまな活動をおこなっています。

盛岡児童文学研究会

盛岡市立図書館で1969年から月に一度の読書会「児童文学を読む会」を続けています。2009年から10年間、岩手日報に子どもの本を紹介するコーナー「ようこそ本の森へ」を掲載。2022年4月に同タイトル『ようこそ本の森へ』記念誌を発行。今年、研究会発足から55年の節目を迎えます。

IBBYオナーリスト

「IBBYオナーリスト」は、子どもの本を通しての国際理解を提唱するIBBY (国際児童図書評議会) が、1956年から隔年で発行している、世界的に権威のある児童書リストです。

国際アンデルセン賞

1953年にIBBYが創設した、世界で初めての子どもの本の国際的な賞。3年の準備期間を経て1956年に第1回の授与が行われました。以来、隔年で選考されています。

詳しくは市ホームページを
チェック✓

お問い合わせ 盛岡市立図書館 ☎019-661-4343

